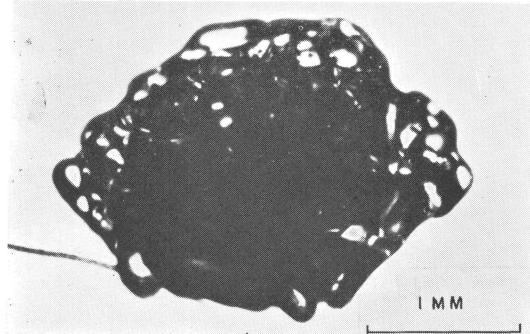
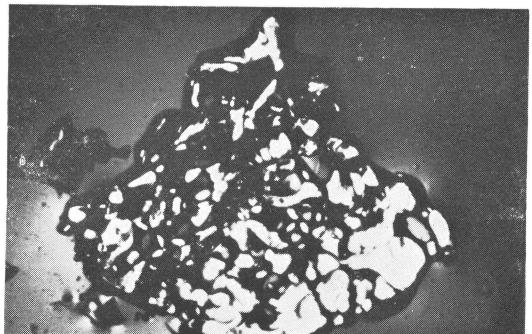


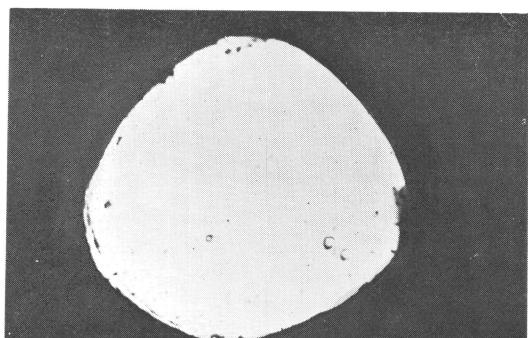
霰と着氷の結晶性について



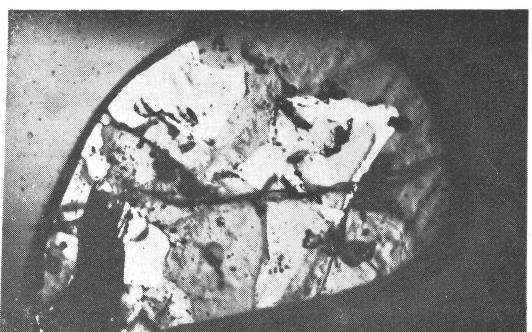
4-a 偏光でみた霰



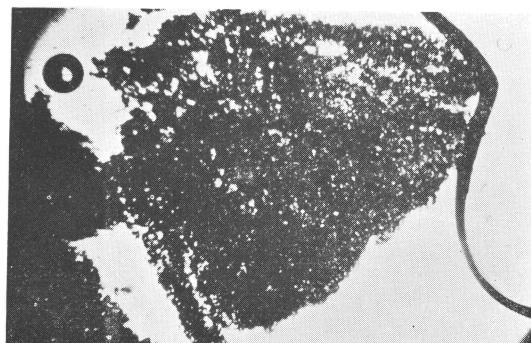
4-b 底面に垂直な霰の断面



4-c 濡らしたのちの断面
恒温箱の温度: -4°C
水の温度: -0.8°C



4-d 濡らしたのちの断面
恒温箱の温度: -5°C
水の温度: -1.1°C

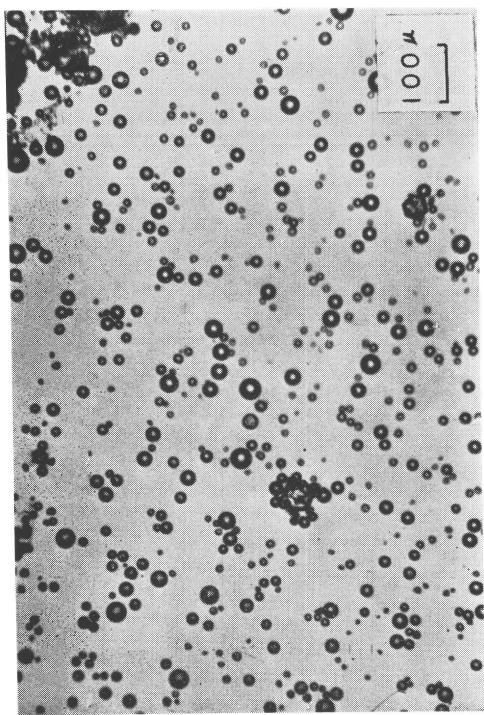


4-e 雪霰の底面に垂直な断面

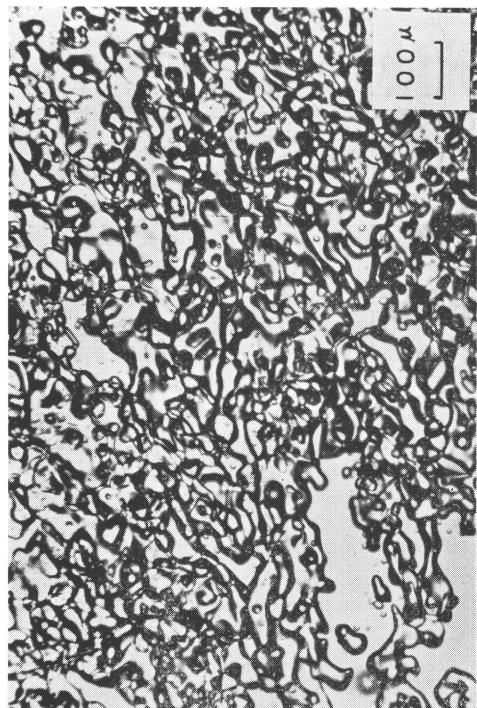


4-f 成長方向に平行な着氷の断面
倍率は 4-a に同じ

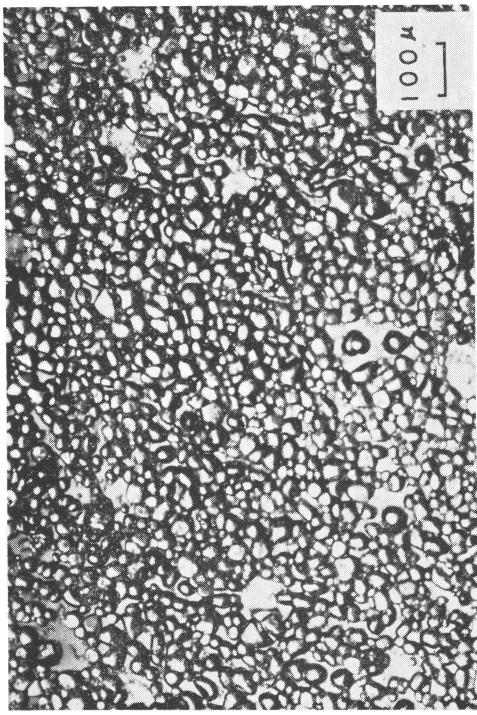
第4図 雪霰及び着氷の偏光断面図（本文154頁参照）



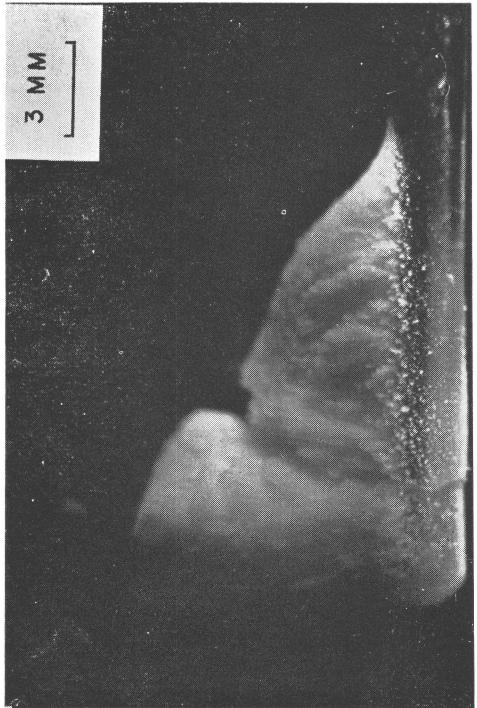
第5図-a 過冷却微水滴



第5図-b 着氷の薄片、温度 -20°C、風速 7m/s



第5図-c 着氷の薄片、温度 -22°C、風速12 m/s



第5図-d 着氷棒の着氷